

平成23年度  
(2011年度)

## 港区予算概要

一般会計  
国民健康保険事業会計  
後期高齢者医療会計  
介護保険会計

港区

<新規・臨時・レベルアップの説明>

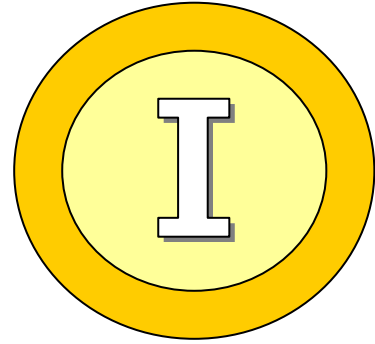
新規	平成 23 年度から新たに行う事業
臨時・新規	平成 23 年度から新たに行う臨時的な事業(※ 1)
臨時・継続	平成 22 年度以前から行っている臨時的な事業(※ 1)
	(※ 1)単年度または数年度に限り臨時的に行う事業
レベルアップ	平成 22 年度以前から行っている事業で内容を充実・拡大する事業(※ 2)
	(※ 2) 「Ⅰ-2 最重点施策の取組」(P. 5~8) 及び「Ⅳ-1 所管部署別新規・臨時・レベルアップ事業一覧」(P. 52~57) に記載のレベルアップ事業の所管課名及び予算額は、レベルアップ部分を含めた事業全体の予算額となります。また、「Ⅲ-最重点施策」(P. 22~50) に記載してあるレベルアップ事業の所管課名、予算額及び財源内訳は、レベルアップ部分を含めた事業全体のものを記載しています。

計数については、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため、合計などと一致しない場合があります。

# 目 次

I	平成 23 年度予算の概要	1
1	平成 23 年度予算の概要（全体像）	2
2	最重点施策の取組	4
3	港区基本計画事業の着実な推進	9
4	将来を見据えた財政運営	10
	（1）区財政の状況	10
	（2）基金の有効活用	12
II	財政規模	13
1	総 括	14
2	一般会計	15
	（1）歳 入	15
	（2）目的別歳出	16
	（3）性質別歳出	17
3	国民健康保険事業会計	18
4	後期高齢者医療会計	19
5	介護保険会計	20
III	最重点施策	21
1	誰もが未来に向かって夢と希望を持てるまち	22
	（1）子どもを安心して生み育てられる環境づくり	22
	（2）高齢者も障害者も安心できる暮らしの実現	25
	（3）区民の健康増進と医療の充実	28
	（4）魅力ある教育の推進	30
	（5）就労支援の充実	33
2	地球にやさしく安全・安心で快適に暮らせるまち	37
	（1）地球にやさしい都心環境施策の推進	37
	（2）災害に強いまちづくり	39
	（3）快適な暮らしを支えるまちづくり	41
3	都心の魅力と活力があふれるまち	44
	（1）地域経済の活性化	44

(2) 参画と協働により地域の特性を生かしたまちづくり .....	46
(3) 多様な文化やスポーツにふれあう環境の創出 .....	50
IV 参考資料 .....	51
1 所管部署別新規・臨時・レベルアップ事業一覧 .....	52
2 新規補助金一覧 .....	58
3 平成 23 年度開設予定施設一覧 .....	59
4 平成 23 年度予算編成方針 .....	60



平成 23 年 度  
予 算 の 概 要

# 平成23年度予算の概要（全体像）

「区民とともに、現下の厳しさを乗り越え、安心して暮らせる地域社会を築くための予算」

## 予算編成の基本方針

- 1 区民の参画と協働の積極的な取組みにより、各種事業が、区民一人ひとりのライフステージに応じたきめ細かなサービスとなるよう、区民生活の実情を的確に把握し、区民の視点に立つてさらなる創意工夫を図っていくことで、区民生活のすみずみまで目の行き届いた、港区ならではの質の高い行政サービスを提供していきます。
- 2 新規事業については、事業の必要性・効果性・効率性を見極め、試行実施する事務事業評価制度に基づき中期的な事業目標を明確にした上で、予算化していきます。また、すべての既存事業について、事業目標に沿って適切に実施されているか、あらためて必要性・効果性・効率性の観点から精査し、統廃合や事業手法の見直しを行うことで事業の再構築を進め、より優先度・重要度の高い事業を重点的に予算化していきます。
- 3 港区基本計画に計上した事業を効果的かつ着実に推進できるよう予算化していきます。
- 4 区民の安全・安心の確保を最優先事項とし、区有施設の管理運営や各種行政サービスの提供における安全・安心の確保策に引き続き取り組んでいきます。
- 5 今後のいかなる社会経済状況の変化にも柔軟に対応し、港区ならではの施策を将来にわたり安定的に推進していくため、「最少の経費で最大の効果」の基本原則を踏まえ、後年度負担にも十分考慮するとともに、人件費の圧縮、経常的経費の節減などの不断の内部努力を徹底していきます。

## 港区基本計画事業の着実な推進

分野別計画	内容	事業数	金額
地区版計画	◇ かがやくまち（街づくり・環境）	32 事業	74 億 5,452 万円
	◇ にぎわうまち（コミュニティ・産業）	9 事業	15 億 6,989 万円
	◇ はくくむまち（福祉・保健・教育）	30 事業	142 億 7,075 万円
地区版計画書	芝地区版計画書	12 事業	5,906 万円
	麻布地区版計画書	11 事業	4,520 万円
	赤坂地区版計画書	6 事業	5,351 万円
	高輪地区版計画書	10 事業	4,786 万円
	芝浦港南地区版計画書	9 事業	3,888 万円
◇ 実現をめざして		6 事業	5 億 1,775 万円
計		125 事業	240 億 5,742 万円

## 将来を見据えた財政運営

区は、いかなる社会経済情勢においても港区ならではの質の高い行政サービスを安定的に提供できるよう、これまで計画的に基金を積み立てるとともに、区債の繰り上げ償還により元利償還金を減らし将来負担を軽減することで、財政の力を蓄えてきました。今後とも厳しい社会経済情勢は当面続くことが予想されますが、このような状況においても、これまで積み立ててきた基金を有効に活用して、港区基本計画計上事業を着実に推進するとともに、子育て家庭や高齢者と要介護高齢者を支える家族への支援、緊急就労支援や地域経済を活性化させるための中小企業対策、地球温暖化対策などに積極的に取り組む、区民の誰もが日々の生活を健康で安心して過ごすことができるよう、優先度・重要度の高い施策を推進する積極予算として編成しました。

歳入の根幹を成す特別区民税収入は、長引く景気低迷の影響を受け平成21年度から減少傾向となっており、23年度予算においては、21年度決算と比較して約100億円の減収となる見込みであり、大変厳しい状況となっています。

このような中、すべての事務事業について、必要性・効果性・効率性の観点から精査し、統廃合や事業手法の見直しを行い、事業の再構築を進めるとともに、人件費の圧縮や経常的経費の節減等に積極的に取り組むなど、内部努力を徹底しました。今後も、引き続き、歳入の確保に努めるとともに、簡素で効率的な区政運営を行い、後年度負担にも十分配慮し、将来世代に過度な負担を残さない長期的視点に立った財政運営を行うことで、磐石な財政基盤を維持していきます。

総額  
1,519億  
2,203万円

一般会計  
1,153億  
4,000万円

新規事業数 17

臨時事業数 103  
(うち新規) 34  
(うち継続) 69

レバレッジアップ事業数 21

地域事業数 1  
(うち新規) 1

国民健康保険事業会計  
207億2,022万円

後期高齢者医療会計  
41億3,407万円

介護保険会計  
117億2,774万円

最重点施策

## 最重点施策の事業

### 1 誰もが未来に向かって夢と希望を持てるまち

- (1) 子どもを安心して生み育てられる環境づくり
  - \* 子ども中高生プラザ等建設(芝地区・麻布地区・高輪・芝浦港南地区) \* 麻布保育園等建設
  - \* 緊急暫定学童クラブ \* 私立認可保育所設置支援事業 \* 芝公園保育園等改築
  - \* (仮称)三田四丁目保育園建設 \* 待機児童解消特別事業
  - \* 子ども家庭支援センター運営
- (2) 高齢者も障害者も安心できる暮らしの実現
  - \* 認知症高齢者介護家族支援事業 \* 港区版宿泊デイサービス事業
  - \* ひとり暮らし高齢者等見守り推進事業 \* 24時間対応定期巡回等訪問介護サービス事業
  - \* 発達支援センター事業 \* 地域保健福祉計画・高齢者保健福祉計画・障害者計画改定
  - \* いきいきプラザ(15館)介護予防事業 \* 障害者(児)入浴サービス
  - \* 障害者(児)福祉タクシー助成
- (3) 区民の健康増進と医療の充実
  - \* ヒプロクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン予防接種事業
  - \* 障害者(児)歯科保健普及研修事業 \* (社福)恩賜財団母子愛育会附属愛育病院建設支援
  - \* 休日診療 \* 妊産婦健康診査
- (4) 魅力ある教育の推進
  - \* 私立幼稚園教育環境の充実 \* 学校図書館支援のための連絡会の設置・運営
  - \* 教育振興プラン改定 \* 幼児教育振興アクションプログラム改定
  - \* 国際学級の試行実施 \* 朝日中学校通学区域小中一貫教育校建設
  - \* 放課後児童(健全)育成 \* 心の教育相談
- (5) 就労支援の充実
  - \* 障害者チャレンジ雇用 \* 精神障害者就労支援事業
  - \* 緊急就労支援(就職面接会の開催) \* 福祉のしごと面接・相談会 \* 介護体験事業
  - \* 港区介護雇用プログラム事業 \* 緊急不況対策臨時職員雇用(若者向け就業体験)

5頁・  
22頁  
参照

### 2 地球にやさしく安全・安心で快適に暮らせるまち

- (1) 地球にやさしい都心環境施策の推進
  - \* みなとモデル森林整備促進(みなとモデル二酸化炭素固定認証)
  - \* 建築物低炭素化促進 \* ビルピット臭気対策 \* 一般廃棄物処理基本計画策定
  - \* 資源化センター等機能再編整備 \* 自然エネルギー及び省エネルギー機器利用促進
- (2) 災害に強いまちづくり
  - \* 防災士資格取得支援 \* 防災街づくり整備指針改定 \* タ風橋架替
  - \* シティハイツ芝浦建替(障害者ケアホーム併設) \* 防災会資器材助成
- (3) 快適な暮らしを支えるまちづくり
  - \* 新橋駅周辺地区の街づくり \* 景観重要建造物の指定
  - \* 田町駅西口暫定自転車等駐車場整備 \* 旧国立保健医療科学院を活用した施設整備
  - \* 建築物の高さに関する指定方針策定 \* 田町駅東口北地区公共公益施設整備
  - \* 都市計画公園整備

7頁・  
37頁  
参照

### 3 都心の魅力と活力があふれるまち

- (1) 地域経済の活性化
  - \* 小規模企業事業承継支援 \* 歴史観光資源の活用・促進
  - \* 商店街周辺市場志向調査 \* マーケティング戦略支援セミナー \* 融資事業
- (2) 参画と協働により地域の特性を生かしたまちづくり
  - \* 各地区総合支所地域事業 \* 台場の新規地域交通の運行
  - \* 新橋六丁目公共施設建設 \* 港区基本計画(地区版計画書)改定
  - \* 港区基本計画改定
- (3) 多様な文化やスポーツにふれあう環境の創出
  - \* 図書館基本計画等改定 \* スポーツ振興計画策定
  - \* 国民体育大会の準備 \* 麻布図書館等改築

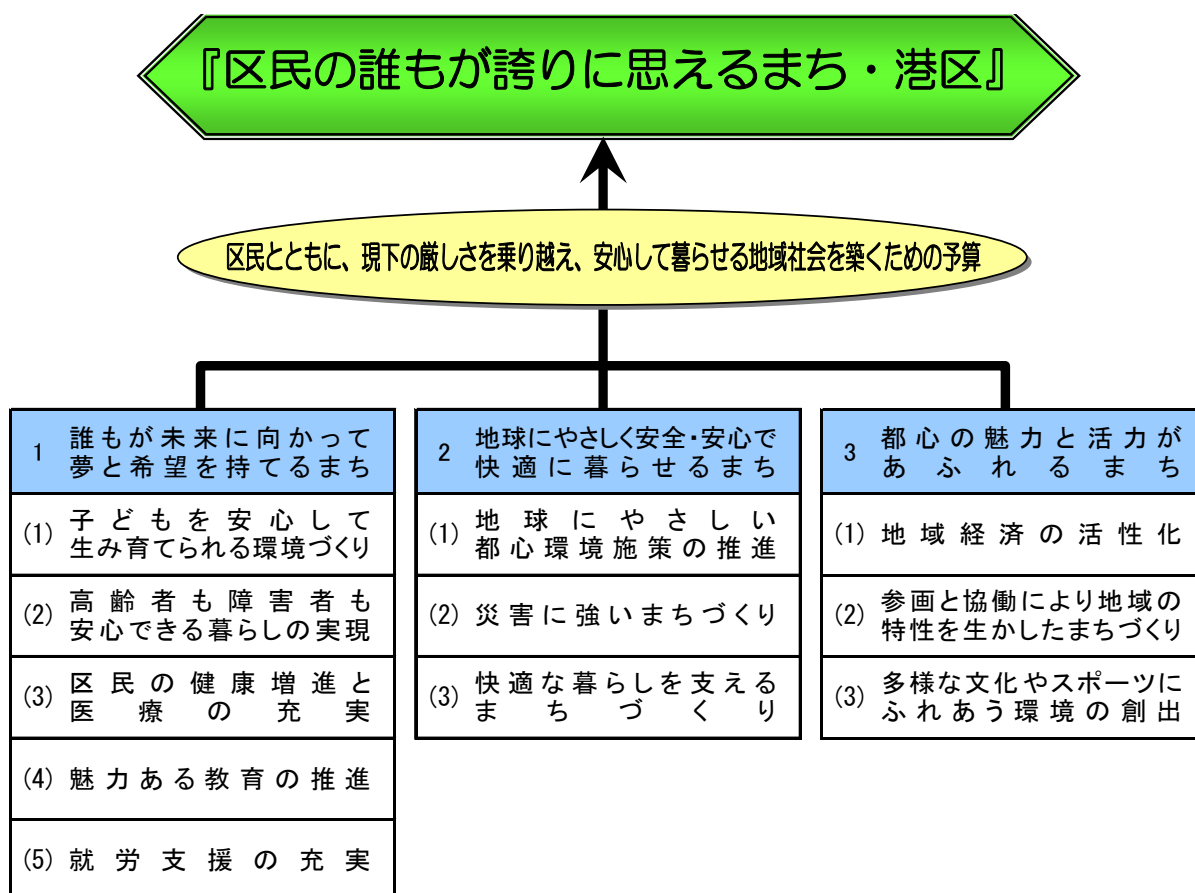
8頁・  
44頁  
参照

## 2 最重点施策の取組

区は、『区民の誰もが誇りに思えるまち・港区』の実現を掲げ、区民に信頼され、区民の身近にあって、区民の誇りを創造する区政運営を基本姿勢とし、『人にやさしい創造的な地域社会』の実現を目指します。

平成23年度予算は、社会経済情勢が依然として厳しい状況にある中においても、これまで計画的に積み立ててきた基金や区債の繰り上げ償還により元利償還金を減らし将来負担を軽減することで蓄えてきた財政の力を活用し、港区基本計画に計上した事業を着実に推進していくとともに、保育園待機児童の解消をはじめとした子育て家庭や高齢者と要介護高齢者を支える家族への支援、地域経済を活性化させるための中小企業対策、早急な対応が求められる地球温暖化対策など、区民福祉の向上に果敢に取り組み、「区民とともに、現下の厳しさを乗り越え、安心して暮らせる地域社会を築くための予算」として編成しました。

また、特に早急に取り組む必要がある施策として「誰もが未来に向かって夢と希望を持てるまち」、「地球にやさしく安全・安心で快適に暮らせるまち」、「都心の魅力と活力があふれるまち」の3つの施策を最重点施策と位置づけ、125事業、306億9,068万円を計上しました。



# I 誰もが未来に向かって夢と希望を持てるまち

69事業 20,352,056千円

(1) 子どもを安心して生み育てられる環境づくり	15事業	11,909,188	
高輪子ども中高生プラザ管理運営	[高輪管理課]	【新規】	57,197
麻布保育園等建設	[麻布管理課]	【臨新】	49,178
緊急暫定学童クラブ	[子ども家庭課]	【臨新】	18,408
私立認可保育所設置支援事業	[子ども家庭課]	【臨新】	110,054
芝地区子ども中高生プラザ等建設	[芝管理課]	【臨継】	3,272,772
芝公園保育園等改築	[芝管理課]	【臨継】	30,686
麻布地区子ども中高生プラザ等建設	[麻布管理課]	【臨継】	544,667
高輪子ども中高生プラザ等建設	[高輪管理課]	【臨継】	953,461
(仮称)三田四丁目保育園建設	[高輪管理課]	【臨継】	240,234
芝浦港南地区子ども中高生プラザ等建設	[芝浦港南管理課]	【臨継】	568,724
待機児童解消特別事業	[子ども家庭課]	【臨継】	1,741,722
児童遊園整備	[土木課]	【臨継】	54,900
子ども手当	[子ども家庭課]	【レベル】	4,216,646
乳幼児一時預かり事業	[子ども家庭課]	【レベル】	19,666
子ども家庭支援センター運営	[子ども家庭課]	【レベル】	30,873
(2) 高齢者も障害者も安心できる暮らしの実現	17事業	1,504,719	
認知症高齢者介護家族支援事業	[高齢者支援課]	【新規】	10,140
港区版宿泊デイサービス事業	[高齢者支援課]	【新規】	15,194
ひとり暮らし高齢者等見守り推進事業	[高齢者支援課]	【新規】	32,868
24時間対応定期巡回等訪問介護サービス事業	[介護保険担当]	【新規】	20,000
発達支援センター事業	[障害者福祉課]	【新規】	6,835
区立公衆浴場維持補修	[保健福祉課]	【臨新】	16,710
全国在宅障害児・者実態調査	[障害者福祉課]	【臨新】	507
みなと障がい者福祉事業団支援事業	[障害者福祉課]	【臨新】	3,500
西麻布いきいきプラザ等改築	[麻布管理課]	【臨継】	312,754
地域保健福祉計画改定	[保健福祉課]	【臨継】	22,597
高齢者保健福祉計画改定	[高齢者支援課]	【臨継】	12,457
特別養護老人ホーム白金の森改修	[高齢者支援課]	【臨継】	778,682
障害者計画改定	[障害者福祉課]	【臨継】	7,529
いきいきプラザ(15館)介護予防事業	[高齢者支援課]	【レベル】	100,323
障害者(児)入浴サービス	[障害者福祉課]	【レベル】	16,666
障害者サービス提供事業	[障害者福祉課]	【レベル】	46,658
障害者(児)福祉タクシー助成	[障害者福祉課]	【レベル】	101,299
(3) 区民の健康増進と医療の充実	8事業	4,629,694	
ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン予防接種事業	[保健予防課]	【新規】	337,802
障害者(児)歯科保健普及研修事業	[健康推進課]	【新規】	1,735
(社福)恩賜財団母子愛育会附属愛育病院建設支援	[生活衛生課]	【臨新】	607,200
みなと保健所改築	[生活衛生課]	【臨継】	3,341,871
暫定健診施設維持管理	[保健予防課]	【臨継】	59,661
在宅緩和ケア支援	[健康推進課]	【臨継】	10,213
休日診療	[保健予防課]	【レベル】	61,938
妊産婦健康診査	[健康推進課]	【レベル】	209,274

注) 臨新=臨時・新規、臨継=臨時・継続、レベル=レベルアップ



<b>(4) 魅力ある教育の推進</b>	<b>16事業</b>	<b>2,021,757</b>	P30 ～
私立幼稚園教育環境の充実 [庶務課]	【新規】	2,309	
学校図書館支援のための連絡会の設置・運営 [図書・文化財課、指導室]	【新規】	348	
教育振興プラン改定 [庶務課]	【臨新】	3,638	
幼児教育振興アクションプログラム改定 [庶務課]	【臨新】	655	
朝日中学校仮校舎移転 [学務課]	【臨新】	11,030	
国際学級の試行実施 [庶務課]	【臨継】	38,583	
港南小学校等改築 [庶務課]	【臨継】	478,310	
朝日中学校通学区小中一貫教育校建設 [庶務課]	【臨継】	223,974	
新教育センター整備 [庶務課]	【臨継】	17,667	
私立幼稚園保護者補助金 [庶務課]	【レベル】	368,283	
私立幼稚園連合会補助金 [庶務課]	【レベル】	9,238	
小・中学校情報教育推進 [学務課]	【レベル】	176,249	
中学校就学援助 [学務課]	【レベル】	86,679	
放課後児童(健全)育成 [生涯学習推進課ほか]	【レベル】	380,473	
学力向上事業 [指導室]	【レベル】	207,000	
心の教育相談 [指導室]	【レベル】	17,321	
<b>(5) 就労支援の充実</b>	<b>13事業</b>	<b>286,698</b>	P33 ～
障害者チャレンジ雇用 [人事課]	【新規】	898	
臨時観光インフォメーションコーナー運営 [産業振興課]	【臨新】	8,162	
精神障害者就労支援事業 [障害者福祉課]	【臨新】	3,565	
備品管理業務支援 [会計室]	【臨新】	11,235	
緊急就労支援(就職面接会の開催) [産業振興課]	【臨継】	38,063	
福祉のしごと面接・相談会 [介護保険担当]	【臨継】	280	
介護体験事業 [介護保険担当]	【臨継】	241	
ホームヘルパー2級養成研修受講助成 [介護保険担当]	【臨継】	1,500	
港区介護雇用プログラム事業 [介護保険担当]	【臨継】	46,930	
住宅手当緊急特別措置事業 [生活福祉調整課]	【臨継】	69,443	
待機児童解消特別事業(緊急暫定保育室運営) [子ども家庭課]	【臨継】	302,957	
喫煙マナーアップ啓発 [環境課]	【臨継】	55,340	
緊急不況対策臨時職員雇用(若者向け就業体験) [人事課]	【臨継】	46,423	
遺跡出土遺物の再整理 [図書・文化財課]	【臨継】	4,618	

注) 1 臨新＝臨時・新規、臨継＝臨時・継続、レベル＝レベルアップ

2 待機児童解消特別事業(緊急暫定保育室運営)は、P24の一部の再掲のため、事業数及び予算額の合計に含みません。

## II 地球にやさしく安全・安心で快適に暮らせるまち

32事業 6,825,993千円

(1) 地球にやさしい都心環境施策の推進	11事業	499,903	P37 ～
みなとモデル森林整備促進(みなとモデル二酸化炭素固定認証) [環境課]	【新規】	23,704	
建築物低炭素化促進 [環境課]	【新規】	7,024	
ビルビット臭気対策 [環境課]	【新規】	1,252	
緑の実態調査 [環境課]	【臨新】	33,380	
緑と水の総合計画推進 [都市計画課]	【臨継】	5,795	
区有施設低炭素化推進 [環境課]	【臨継】	17,574	
一般廃棄物処理基本計画策定 [清掃リサイクル課]	【臨継】	9,975	
資源化センター等機能再編整備 [清掃リサイクル課]	【臨継】	353,688	
自然エネルギー及び省エネルギー機器利用促進 [環境課]	【レベル】	31,090	
自動車公害対策等啓発 [環境課]	【レベル】	2,497	
環境計画等推進 [環境課]	【レベル】	13,924	
(2) 災害に強いまちづくり	9事業	774,648	P39 ～
防災士資格取得支援 [防災課]	【臨新】	1,830	
虎ノ門三丁目災害対策住宅等取得 [人事課]	【臨新】	355,701	
防災街づくり整備指針改定 [都市計画課]	【臨継】	8,280	
シティハイツ芝浦建替(障害者ケアホーム併設) [住宅担当]	【臨継】	117,718	
シティハイツ六本木建替構想検討 [住宅担当]	【臨継】	21,016	
夕風橋架替 [土木課]	【臨継】	149,027	
高輪橋架道橋下区道整備 [土木課]	【臨継】	83,000	
業務継続計画(BCP)の検証 [防災課]	【臨継】	12,750	
防災会資器材助成 [防災課]	【レベル】	25,326	
(3) 快適な暮らしを支えるまちづくり	12事業	5,551,442	P41 ～
景観重要建造物の指定 [都市計画課]	【新規】	2,048	
新橋駅周辺地区の街づくり [都市計画課]	【臨新】	4,459	
田町駅西口暫定自転車等駐車場整備 [土木施設管理課]	【臨新】	6,163	
旧国立保健医療科学院を活用した施設整備 [用地活用担当]	【臨新】	9,471	
芝五丁目用地取得 [用地活用担当]	【臨新】	1,160,000	
田町駅西口・札の辻交差点周辺の街づくり [都市計画課]	【臨継】	4,355	
建築物の高さに関する指定方針策定 [都市計画課]	【臨継】	11,217	
都市計画公園整備 [土木課]	【臨継】	748,696	
公園整備 [土木課]	【臨継】	7,893	
景観形成特別地区屋外広告物適正化支援 [土木施設管理課]	【臨継】	56,642	
田町駅東口北地区公共公益施設整備 [芝浦港南地区施設整備担当]	【臨継】	3,513,127	
マンション管理・修繕等支援 [住宅担当]	【レベル】	27,371	

注) 臨新=臨時・新規、臨継=臨時・継続、レベル=レベルアップ

### Ⅲ 都心の魅力と活力があふれるまち

24事業 3,512,629千円

(1) 地域経済の活性化	8事業	2,251,641	P44 ～
小規模企業事業承継支援 [産業振興課]	【新規】	46,000	
歴史観光資源の活用・促進 [産業振興課]	【臨新】	5,716	
商店街周辺市場志向調査 [産業振興課]	【臨新】	10,494	
マーケティング戦略支援セミナー [産業振興課]	【臨継】	1,785	
融資事業 [産業振興課]	【臨継】	2,172,353	
ビジネス展示会・交流会 [産業振興課]	【臨継】	8,470	
港区観光振興ビジョン策定 [産業振興課]	【臨継】	6,023	
就職面接会参加企業採用助成 [産業振興課]	【臨継】	800	
(2) 参画と協働により地域の特性を生かしたまちづくり	12事業	813,987	P46 ～
芝地区総合支所地域事業 [芝管理課、芝協働推進課]		59,062	
麻布地区総合支所地域事業 [麻布管理課、麻布協働推進課]		45,202	
赤坂地区総合支所地域事業 [赤坂協働推進課]		55,174	
高輪地区総合支所地域事業 [高輪管理課、高輪協働推進課]		47,856	
芝浦港南地区総合支所地域事業 [芝浦港南管理課、芝浦港南協働推進課、芝浦港南区民課]		47,796	
港南地域多目的集会室運営 [芝浦港南管理課]	【新規】	5,121	
旧飯倉小学校跡地活用施設整備 [麻布管理課]	【臨新】	254,416	
台場の新規地域交通の運行 [土木課]	【臨新】	39,929	
新橋六丁目公共施設建設 [芝管理課]	【臨継】	27,691	
高輪地区総合支所エレベーター増設 [高輪管理課]	【臨継】	172,867	
港区基本計画(地区版計画書)改定 [各地区協働推進課]	【臨継】	33,800	
港区基本計画改定 [企画課]	【臨継】	25,073	
(3) 多様な文化やスポーツにふれあう環境の創出	4事業	447,001	P50 ～
図書館基本計画等改定 [図書・文化財課]	【臨新】	9,629	
スポーツ振興計画策定 [生涯学習推進課]	【臨継】	5,983	
国民体育大会の準備 [生涯学習推進課]	【臨継】	5,740	
麻布図書館等改築 [図書・文化財課]	【臨継】	425,649	

注) 臨新＝臨時・新規、臨継＝臨時・継続、レベル＝レベルアップ

### 3 港区基本計画事業の着実な推進

これまで計画的に積み立ててきた基金を活用して、歳入の根幹を成す特別区民税収入が大幅に減収している中であっても、港区基本計画の計画事業を着実に推進し、港区ならではの質の高い行政サービスを提供します。

#### ○ 平成23年度計画事業

分野別計画及び地区版計画書の施策を、次のとおり予算化しました。

基本計画上の位置づけ		事業数	事業費	
分野別計画	Ⅰ かがやくまち	都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる	23事業	69億 7,400万円
		環境にやさしい都心をみなで考えつくる	9事業	4億 8,052万円
		合 計	32事業	74億 5,452万円
	Ⅱ にぎわうまち	地域の課題を自ら解決できるコミュニティをつくる	2事業	1億 1,167万円
		港区からブランド性ある産業・文化を発信する	7事業	14億 5,822万円
		合 計	9事業	15億 6,989万円
	Ⅲ はぐくむまち	明日の港区を支える子どもたちを育む	8事業	59億 3,057万円
		生涯を通じた心ゆたかで健康な都心居住を支援する	22事業	83億 4,019万円
		合 計	30事業	142億 7,075万円
地区版計画書	芝地区版計画書		12事業	5,906万円
	麻布地区版計画書		11事業	4,520万円
	赤坂地区版計画書		6事業	5,351万円
	高輪地区版計画書		10事業	4,786万円
	芝浦港南地区版計画書		9事業	3,888万円
	合 計		48事業	2億 4,451万円
実現をめざして	基本構想に基づく諸施策の実効性を担保する		1事業	2億 1,164万円
	行財政改革を推進する		5事業	3億 612万円
	合 計		6事業	5億 1,775万円
総 合 計		125事業	240億 5,742万円	

## 4 将来を見据えた財政運営

### (1) 区財政の状況

内閣府の月例経済報告（平成23年1月）によると、「景気は、足踏み状態にあるが、一部に持ち直しに向けた動きが見られる。ただし、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。」とされています。

区の財政状況は、経常収支比率や財政健全化法に基づく健全化判断比率など各財政指標が良好な数値を示しており、現在のところは健全な状況を維持しています。

しかしながら、歳入の根幹を成す特別区民税収入は、長引く景気低迷の影響を受け平成21年度から減少傾向となっており、23年度予算においては、21年度決算と比較して約100億円の減収となる見込みであり、大変厳しい状況となっています。

かつて区は、バブル経済崩壊後の8年度に、特別区民税収入が、5年前の3年度と比較して200億円近く減収する財政危機に直面しましたが、いち早く財政構造改革に取り組み、財政構造の質的転換を図りました。

また、この財政危機を教訓として、いかなる社会経済情勢においても港区ならではの質の高い行政サービスを安定的に提供できるよう、計画的に基金を積み立てるとともに、区債の繰り上げ償還により元利償還金を減らし、将来負担を軽減することで財政の力を蓄えてきました。

今後の景気の見通しが依然不透明であることから、厳しい社会経済情勢は当面続くことが予想されますが、このような状況においても、23年度予算はこれまで積み立ててきた基金を有効に活用して、港区基本計画計上事業を着実に推進するとともに、子育て家庭や高齢者と要介護高齢者を支える家族への支援、緊急就労支援や地域経済を活性化させるための中小企業対策、地球温暖化対策などに積極的に取り組み、区民の誰もが日々の生活を健康で安心して過ごすことができるよう、優先度・重要度の高い施策を推進する積極予算として編成しました。

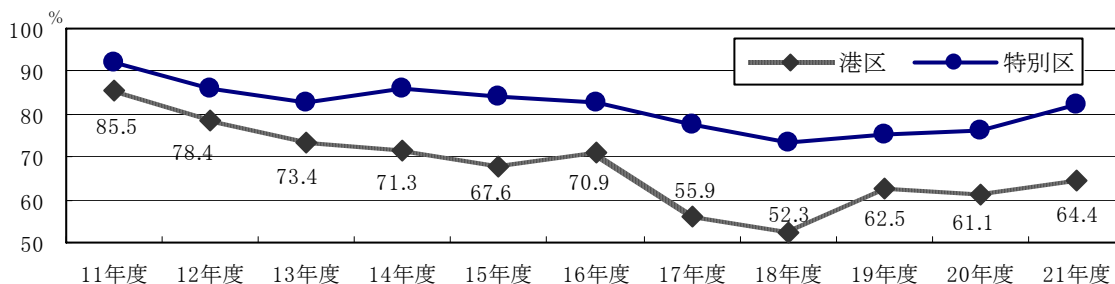
一方、すべての事務事業について、必要性・効果性・効率性の観点から精査し、統廃合や事業手法の見直しを行い事業の再構築を進めるとともに、人件費の圧縮や経常的経費の節減等に積極的に取り組むなど、内部努力を徹底しました。

今後も、引き続き歳入の確保に努めるとともに、簡素で効率的な区政運営を行い、施設建設にあたっては、ライフサイクルコストを的確に分析した上で後年度負担にも十分配慮するなど、将来世代に過度な負担を残さない長期的視点に立った財政運営を行うことで、磐石な財政基盤を維持していきます。

#### ○ 経常収支比率の推移

経常収支比率は財政の弾力性をあらわす指標であり、一般的に70～80%が適正な水準といわれていますが、この数値が低いほど弾力性があり、新たな区民ニーズに対応するための財源を確保することができます。

区の経常収支比率は、平成12年度から良好な状況を維持し続けています。



## ○ 健全化判断比率の状況

健全化判断比率には、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4種類があります。比率が負の値となる場合は、「－」と表記していますが、実質公債費比率については比率が負の値でも算定値として表記しています。

平成21年度の健全化判断比率は、いずれも早期健全化基準を大きく下回っており、財政状況は健全な状況にあるといえます。

(単位:%)

区分		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
港区	21年度	－ (△ 11.43)	－ (△ 12.14)	△0.1	－ (△ 175.8)
	20年度	－ (△ 12.19)	－ (△ 14.26)	0.6	－ (△ 201.5)
早期健全化基準		11.25	16.25	25.0	350.0
財政再生基準		20.00	40.00	35.0	－

※ ( ) 内の比率は、算出した比率を実数で表したものです。

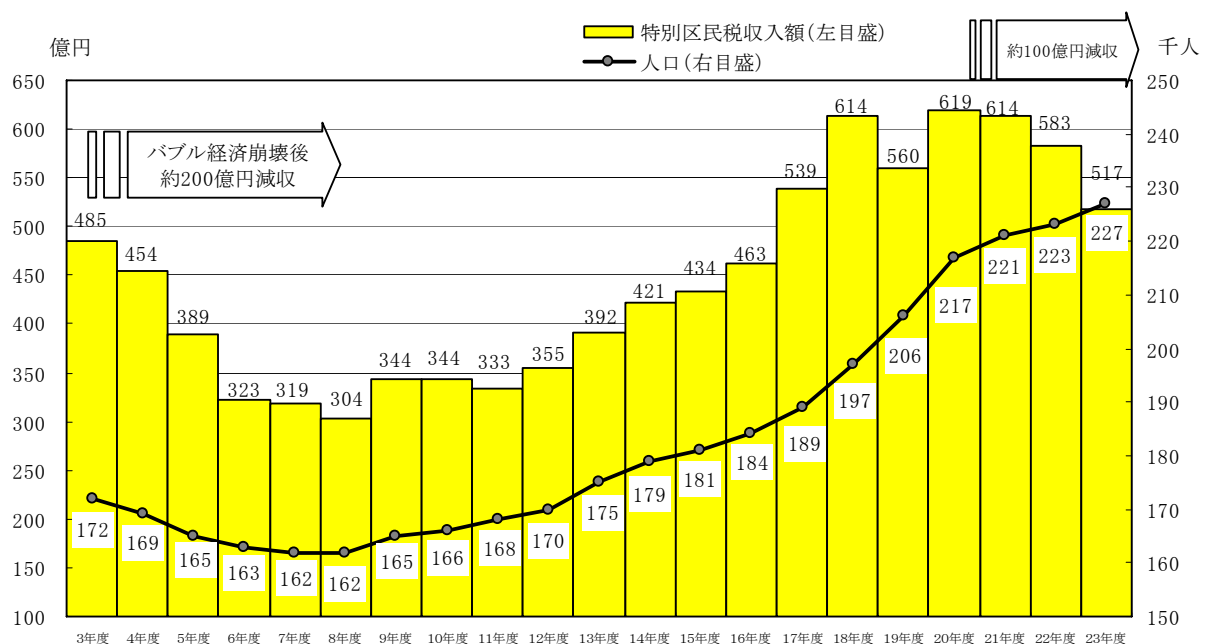
※ 実質赤字比率及び連結実質赤字比率に係る早期健全化基準は、各地方公共団体の標準財政規模により異なります。

## ○ 特別区民税収入の推移と今後の財政運営

特別区民税収入は、国の三位一体改革に伴う税制改正で減収となった平成19年度を除き、11年度以降は、人口の増加等に伴い増収を続けていましたが、景気後退の影響を受け、21年度から減収に転じました。

23年度当初予算については、22年度当初予算と比較して67億円、11.4%の減収となり、バブル経済崩壊後以来の大幅な減収となる見込みです。

区の特別区民税収入は、歳入の根幹を成すとともに、特に景気動向の影響を受けやすく不安定な性質を有していることから、今後の不透明な景気の動向を踏まえ、不断に行財政改革に取り組むとともに、長期的視点に立った財政運営が必要です。



※特別区民税収入は、平成3～21年度は決算額、22～23年度は当初予算額です。

※人口は各年1月1日現在数で外国人登録者を含みます。(例えば、23年度は23年1月1日現在数)

## (2) 基金の有効活用

区財政は、長引く景気低迷の影響を受け、区の歳入の根幹を成す特別区民税収入が大幅に減収するなど、バブル経済崩壊時以来の大変厳しい状況に直面しています。

このような中であっても区は、港区基本計画に計上している事業を着実に推進していくことはもとより、保育園待機児童の解消、中小企業対策や早急な対応が必要な地球温暖化対策など様々な課題に、時機を逃さず積極、果敢に取り組むことで、区民生活のすみずみまで目の行き届いた、港区ならではの質の高い行政サービスを提供していかねばなりません。

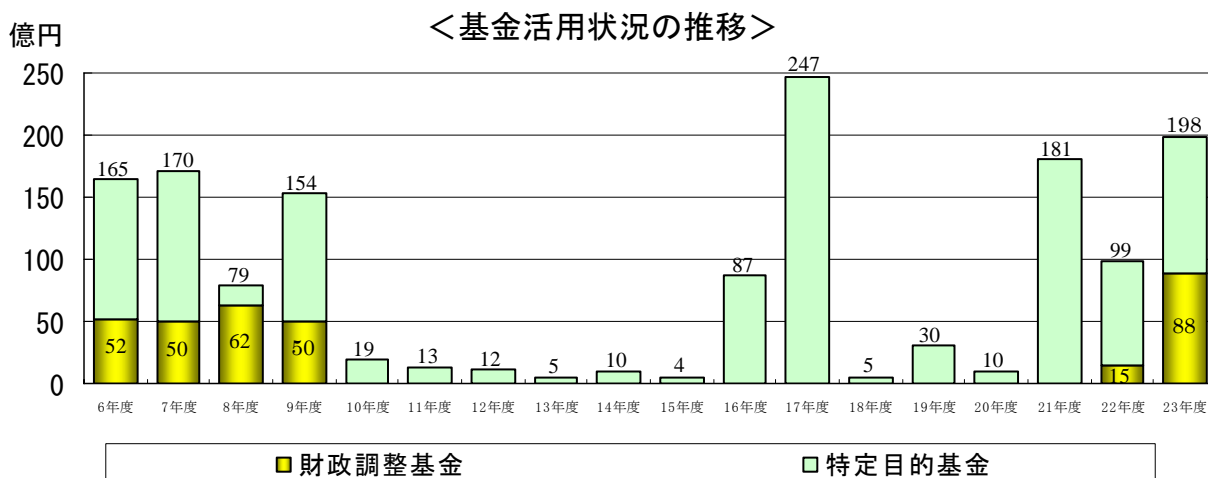
いかなる社会経済情勢においても、未来を担う子どもたちをはじめとする区民のために、これまで計画的に積み立ててきた基金を有効に活用し、区民の誰もが日々の生活を健康で安心して過ごすことができる施策を積極的に展開していきます。

平成 21 年度末の基金の残高は、1,285 億円で、22 年度末においても、ほぼ同じ規模の基金残高が見込まれます。23 年度予算においては、公共施設等整備基金をはじめとした特定目的基金 110 億円を、さらに財政調整基金については、過去最高となる 88 億円の合計 198 億円の基金を積極的に活用していきます。

### <平成 23 年度基金活用状況>

区 分		基金充当事業	繰入額
財 政 調 整 基 金		—	88 億円
特 定 目 的 基 金	公 共 施 設 等 整 備 基 金	田町駅東口北地区公共公益施設整備など	95 億円
	定 住 促 進 基 金	電線類地中化整備、コミュニティバス運行	5 億円
	安全安心施設対策基金	中学校施設改修、大平台みなと荘管理運営など	4 億円
	震 災 対 策 基 金	夕風橋架替、建築物耐震改修等促進など	2 億円
	地球温暖化等対策基金	みなと区民の森づくり、エコプラザ管理運営など	2 億円
	そ の 他 の 基 金	介護予防プロジェクト、通院支援サービス事業など	2 億円
合 計			198 億円

※ 財政調整基金は、経済状況の著しい変動等による年度間の財源の著しい増減を調整し、長期的視点から財政の健全な運営を図ることを目的とする基金です。



※ 基金活用状況の推移は、平成 6～21 年度は決算額、22～23 年度は当初予算額です。

※ 平成 17 年度については、仮称南麻布四丁目高齢者保健福祉施設等用地及び仮称高輪子ども中高生プラザ用地購入のため、公共施設等整備基金 (207 億円) を繰入れています。